

事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

I 船舶の航行安全及び海難防止に関する事項の調査研究

1 自主事業

日本海主要港湾における錨泊船舶の安全対策に関する調査研究

(新潟港、佐渡島及び直江津港周辺海域)

日本海側では、冬季の季節風を防ぐために港の北西方向を防波堤で囲み、港内泊地は狭隘で台風や低気圧の発達等による荒天時の錨泊には適さない港が多いのが現状です。また、港外泊地は冬季の季節風を遮る状況に無く、冬季の入港待機錨泊に適する港湾は限られています。

日本海側においては、冬季着岸待ちの港外錨泊船舶の走錨による海難の蓋然性も高く、これまで平成年間でも、富山湾内における冬季入港待機錨泊タンカーの走錨からの乗揚げ、台風避難のための錨泊練習船の走錨からの乗揚げ等の海難が発生しています。更には、最近の台風や低気圧の発達による強風は極大化する傾向にあります。

これらを踏まえ、学識経験者、海事関係者及び関係官公庁で構成される委員会を設置して、これまで実施した錨泊に関する調査結果も考慮に入れ、新潟港、佐渡島及び直江津港周辺海域における錨泊の実態、地理的特性からの避泊地、錨泊における安全対策等を検討し、船舶交通の安全確保について調査報告書としてとりまとめました。

なお、本事業は公益財団法人日本海事センターからの補助金の助成を受けて行いました。

第1回委員会 令和2年 7月16日 (新潟市)

第2回委員会 令和3年 3月 2日 (新潟市)

報告書完成

2 受託事業

地方公共団体及び民間企業等から船舶の航行安全又は海難防止に関する調査研究の委託を受け、対象港湾及び船舶交通等に関する専門的知識を有する者、学識経験者の委員及び対象港湾を管理、管轄する関係官公庁、委託者により構成する委員会等を設置して調査研究しました。

- (1) 境港港湾計画改訂に伴う船舶航行安全対策調査
(境港管理組合委託 業務期間：平成31年4月26日～令和3年3月26日)
境港港湾計画改訂に伴う施設計画に係る航行安全について調査検討
- | | |
|--------|-----------|
| 第1回委員会 | 令和2年12月3日 |
| 第2回委員会 | 令和3年2月25日 |
- 報告書完成
- (2) 秋田洋上風力発電事業計画に係る航行安全調査（海域分調査）
(日本風力開発株式会社委託 業務期間：令和元年10月18日
～令和2年7月31日)
秋田県八峰町、能代市、三種町及び男鹿市沖海域における洋上風力発電
計画に係る航行安全について調査検討
- | | |
|--------|--------------------|
| 第2回委員会 | (新型コロナ感染防止のため書面審議) |
|--------|--------------------|
- 報告書完成
- (3) 酒田港本港地区客船入出港に係る航行安全対策調査
(山形県委託 業務期間：令和2年1月21日～令和3年3月30日)
酒田港本港地区における客船の入出港に係る航行安全について調査検討
- | | |
|-----------|----------------|
| 第1回委員会 | 令和2年9月30日 |
| ビジュアル操船実験 | 令和2年10月14日～15日 |
| 作業部会 | 令和2年11月25日 |
- 報告書完成
- (4) 八峰能代沖洋上風力発電事業計画に係る航行安全調査
(合同会社八峰能代沖洋上風力委託 業務期間：令和2年1月27日
～令和2年12月31日)
秋田県八峰町及び能代市沖海域における洋上風力発電計画に係る航行安
全について調査検討
- | | |
|--------------|-----------|
| 第1回委員会 | 令和2年7月14日 |
| 視認シミュレーション実験 | 令和2年8月12日 |
| 第2回委員会 | 令和2年9月24日 |
| 第3回委員会 | 令和2年11月5日 |
- 報告書完成

- (5) 鳥取港港湾計画改訂に係る船舶航行安全対策調査
(鳥取県委託 業務期間：令和2年6月24日～令和2年12月28日)
鳥取港港湾計画改訂に伴う施設計画に係る航行安全について調査検討
- 第2回委員会 令和2年 9月15日
報告書完成
- (6) 秋田県北部海域における洋上風力発電事業計画に係る航行安全調査
(住友商事株式会社委託 業務期間：令和2年4月21日
～令和2年11月30日)
秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖海域における洋上風力発電計画に係る
航行安全について調査検討
- 第1回委員会 令和2年 7月22日
第2回委員会 令和2年10月 7日
報告書完成
- (7) 敦賀港港湾計画改訂に伴う船舶航行安全対策調査
(福井県嶺南振興局敦賀港湾事務所委託
業務期間：令和2年9月24日～令和3年6月30日)
敦賀港港湾計画改訂に伴う施設計画に係る航行安全について調査検討
- 第1回委員会 令和3年 2月16日
調査継続
- (8) 青森港大型客船入出港に係る航行安全調査
(青森県委託 業務期間：令和2年12月8日～令和3年6月30日)
青森港における大型客船の入出港に係る航行安全について調査検討
- 第1回委員会 令和2年12月18日
ビジュアル操船実験 令和3年 3月18日～19日
調査継続
- (9) 秋田県由利本荘市沖洋上風力発電開発計画に係る航行安全調査
(電源開発株式会社委託 業務期間：令和2年11月24日
～令和2年3月31日)
秋田県由利本荘市沖海域における洋上風力発電計画に係る航行安全につ
いて調査検討

委員会 令和3年 3月 16日
報告書完成

- (10) 秋田県能代市・三種町及び男鹿市沖洋上風力発電開発計画に係る航行安全調査
(電源開発株式会社委託 業務期間：令和2年11月24日
～令和2年3月31日)

秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖海域における洋上風力発電計画に係る
航行安全について調査検討

委員会 令和3年 3月 16日
報告書完成

- (11) 舞鶴港大型客船入出港に係る航行安全調査
(京都府委託 業務期間：令和3年3月11日～令和4年3月5日)
舞鶴港における大型客船の入出港に係る航行安全について調査検討
資料収集・準備

II 海難防止に関する事項の周知宣伝

全国海難防止強調運動の実施計画を受け、地方海難防止強調運動推進連絡会議の事務局または構成団体として参画するとともに、海難防止啓発活動のための関連グッズを作成・配布して活用を図りました。

また、当協会の事業概要、海難防止に関する事項等を掲載した会報を年3回発行し、会員及び関係機関に配布するとともにホームページに掲載しました。

なお、海難防止の周知宣伝は、公益財団法人日本海事センターからの補助金の助成を受けて行いました。

- ◆ 地方海難防止強調運動推進連絡会議
(新型コロナウイルス感染拡大のため各会議は書面審議。)

- (1) 東北地方海難防止強調運動推進連絡会議 (構成団体)
- (2) 日本海中部地方海難防止強調運動推進連絡会議 (事務局)
- (3) 海難防止強調運動日本海西部地方推進連絡会議 (構成団体)

- ◆ 海難防止啓発用品の作成・配布
海の手帳、小型船の安全運航のための小冊子、ポスター、ティッシュ等

◆ 会報の発行

- ・ 第 129 号 520 部
- ・ 第 130 号 520 部
- ・ 第 131 号 520 部

Ⅲ 船舶の航行安全に関する教育指導及び情報の提供

1 教育指導

依頼がなかったことから講習会の開催はありません。

2 情報提供事業

委託がなかったことから情報提供事業はありません。